

■練習走行（混走） 約 10 分間行う。

■耐久レース スタート（混走）

1. スタートグリッドは、受付の時に抽選（くじ）で決める。

1300N クラス→1000N クラスの順にグリッドに並ぶ。

■ドライバー

1. 一人のドライバーの走行は、25 分以下、10 分以上走行しなければならない。

2. ドライバー交代の時には、必ずエンジンを停止し、すみやかにドライバー交代をしてから 1 分間の待機を義務付ける。

■ピット作業

1. ピット内での作業は、指定のピット内で行う。

2. 必ず一旦エンジン停止しなければならない。

3. ピット内の作業は、ピットクルー要員（参加ドライバー含む）とする。

■レース終了と判定

1. スタート後、規定の時間にコントロールラインを通過した先頭車両に対してチェッカーフラッグが振られレース終了とし、他の車両もこのチェッカーを受けた時点でレースは終了する。

2. レース終了後、車両に関して 3 チーム以上で異議申し立てがあった場合は、その申し立てにあった車両は無条件で応じなければならない。
もし、応じる事が出来なければ順位が変動する可能性がある。

■参加車両の安全規定（安全上義務づけられる事項）

1. ロールゲージ 3点式以上とする。

2. 座席 ドライビングポジションを改善する目的で運転席座席を交換してもよい。
また、助手席、後部座席は取り外しても可。

3. 安全ベルト 運転席に4点式以上の装着が必要とする。

4. 燃料タンク 安全タンクが望ましいが、ノーマルのタンクでも可。
但し、ガソリン漏れがある場合は走行不可。

5. フロアマット 必ず取り外すこと。

6. ウィンドウ フロント、リヤ、サイドガラスは交換不可。

7. オイルキャッチタンク コース上に流出を防ぐため、確実に装着を備えなければならない。

8. 消化装置 車両には必ず2キロ以上の消化器を搭載を備えなければならない。
また、ドライバーが手が届く位置に搭載すること。

9. けん引フック用穴あきブラケット 車両前後に取付けしなければならない。

10. ライト ライト類のガラスは飛散防止対策をすること。

11. ゼッケン 参加車両には、ゼッケン番号を表示しなければならない。
ボンネット、左右ドア中央部、リヤの4カ所に各自で製作し、番号を貼付けて参加すること。